

平成 23 年 11 月 25 日

盛岡市議会議員 各位

盛岡市立病院 院長 加藤 章 信

盛岡市立病院職員の結核の発症について

平成 23 年 11 月 22 日盛岡市保健所から、岩手医大附属病院を受診した当院職員(耳鼻いんこう科外来看護師)が、検査の結果結核に感染していることが判明し、感染症法に基づく結核発生届が上記病院から届出があったとの連絡があり、当該職員は同日に結核感染対応病院へ入院いたしました。今後、盛岡市保健所の指導に基づき、感染の可能性がある患者さんと職員を対象に検診を行い早期発見、発症予防に努めると共に、健康管理に対する職員の自覚の徹底を図ってまいります。

記

1. 発症の経過

- 10 月 11 日 高熱、咽頭痛で当院耳鼻いんこう科外来受診。急性咽喉頭炎の診断にて抗菌化学療法開始、以後療法継続。
- 10 月 12 日 急性咽喉頭炎、経口摂取困難で1週間の自宅療養と通院点滴治療となる。
- 10 月 17 日 自宅療養 10 月 21 日まで延長となる。
- 11 月 7 日 咳、喀痰喀出困難にて当院耳鼻いんこう科外来受診。
- 11 月 18 日 岩手医大附属病院呼吸器・アレルギー・膠原病内科を精査目的にて紹介受診。
- 11 月 21 日 医大医師より喀痰検査にて抗酸菌塗抹陽性、胸部 X 線にて両上肺野に大小結節影があり、結核感染が濃厚との連絡があった。

※なお、9 月 8 日当院呼吸器内科を受診時の胸部 X 線は異常がなかったため、この日以降の発症と判断した。

2. 当院の対応等

(1)盛岡市保健所との協議

11 月 21 日医大医師からの連絡を受け市保健所に報告、対応等協議を開始。

(2)接触者(患者・職員)検診予定

①検診対象者

- ・濃厚接触患者 約 230 名(9 月 8 日以降の外来受診回数3回以上の患者を無料で検診)
- ・濃厚接触職員 30 名(耳鼻いんこう科外来勤務の医師、看護師、医療技術員ほか)

②検診期間

平成 23 年 12 月～平成 24 年 2 月

③検診方法

採血検査(クオンティフェロン検査)

※検診の結果新たな感染者が確認された場合は、対象範囲を拡大する。

(3)患者への説明

- ①11 月 24 日から耳鼻いんこう科外来へ「耳鼻いんこう科スタッフが結核感染した」旨のお知らせを掲示するとともに、患者の相談に対応するための相談室を院内に設置した。
- ②濃厚接触者と判断した患者には検査についての通知文書を送付する予定である。

[問い合わせ先:盛岡市立病院事務局長 獅子内 635-0101 内線 2330]